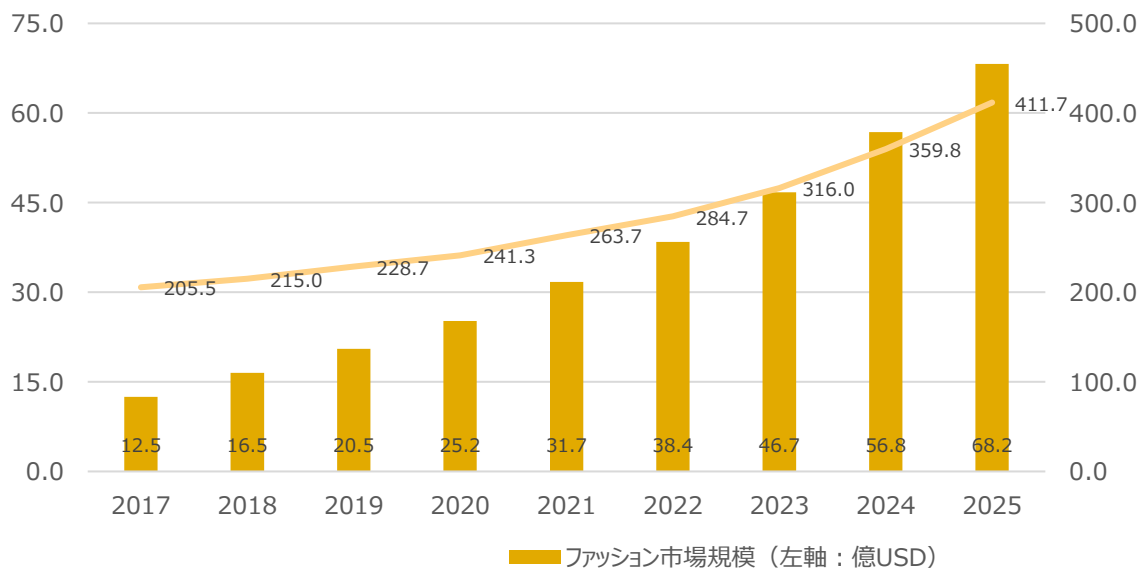


## サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の概要

### 1) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の市場規模、推移、予測

世界最大のデータプラットフォームである Statista の発表によると、サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の市場規模は 2017 年で 12.5 億ドル（約 1,440 億円）であったが、2020 年には 25.2 億ドル（約 2,910 億円）を記録し、2025 年には 68.2 億ドル（約 8,000 億円）にまで成長すると予想されている。これは、2017 年には一人当たり約 205 ドル程度であったとされる人口一人あたりのファッションに対する消費額が、2020 年には一人当たり約 240 ドル、2025 年には約 410 ドル にまで拡大するという予想となっている。また、グローバルコンサルティングファームのマッキンゼー社が発表した“ The State of Fashion 2020”<sup>1</sup>という世界のファッション市場に関するレポートにおいても、UAE やサウジアラビアといった湾岸諸国は「Beyond China」の市場の一角として注目されており、一人当たりのファッションへの消費額がサウジアラビアで 500 ドル、UAE で 1,600 ドルに上ると推計されている。このように、サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の市場規模は大幅に拡大しており、今後も引き続き、拡大することが想定される。

図 1：サウジアラビアの衣類（ファッション用品）市場規模の推移と年間の一人当たり消費額



出所：Statista 社

<sup>1</sup><https://www.mckinsey.com/~media/mckinsey/industries/retail/our%20insights/the%20state%20of%20fashion%202020%20navigating%20uncertainty/the-state-of-fashion-2020-final.pdf>

サウジアラビアは従来、厳格なムスリム教国であったが、近年は女性の服装に関する規則の緩和等が導入される等、サウジアラビア国内において特に女性がファッションを楽しむ機会が増えており、今後、市場が拡大する可能性が高いと考えられている。こうした規制緩和を通じて、現在、50%以上が国外で行われていると言われているサウジアラビア人によるレジャーやエンターテインメントへの支出がより国内において行われるようになることが期待されている。

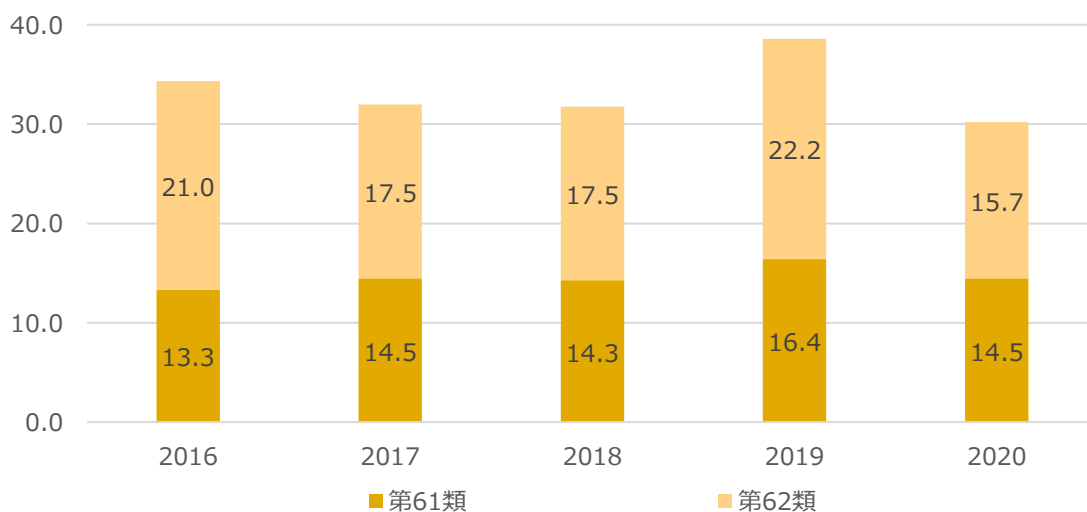
## 2) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の主要輸入品目、輸入国

本パートにおける衣類（ファッション用品）には以下のHSコード分類番号に分類される商品が含まれる。

HSコード	分類名（英語）	分類名（日本語）
第61類	Articles of apparel and clothing accessories, knitted or crocheted	衣類及び衣類附属品（メリヤス編み又はクロセ編みのものに限る。）
第62類	Articles of apparel and clothing accessories, not knitted or crocheted	衣類及び衣類附属品（メリヤス編み又はクロセ編みのものを除く。）

サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）の輸入金額は、2016年時点で約34.4億米ドル（約3,970億円）であったが、以降、2017年、2018年とそれぞれ約32.0億米ドル（約3,700億円）、約31.7億米ドル（約3,660億円）と停滞していたが、2019年には38.6億米ドル（約4,460億円）に達し、2020年には輸入量が約21.8%減少し、30.2億米ドル（約3,490億円）となっている。以下に、サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）の輸入市場規模の推移を記載する。

図1：サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）の輸入市場規模の推移（億USD）

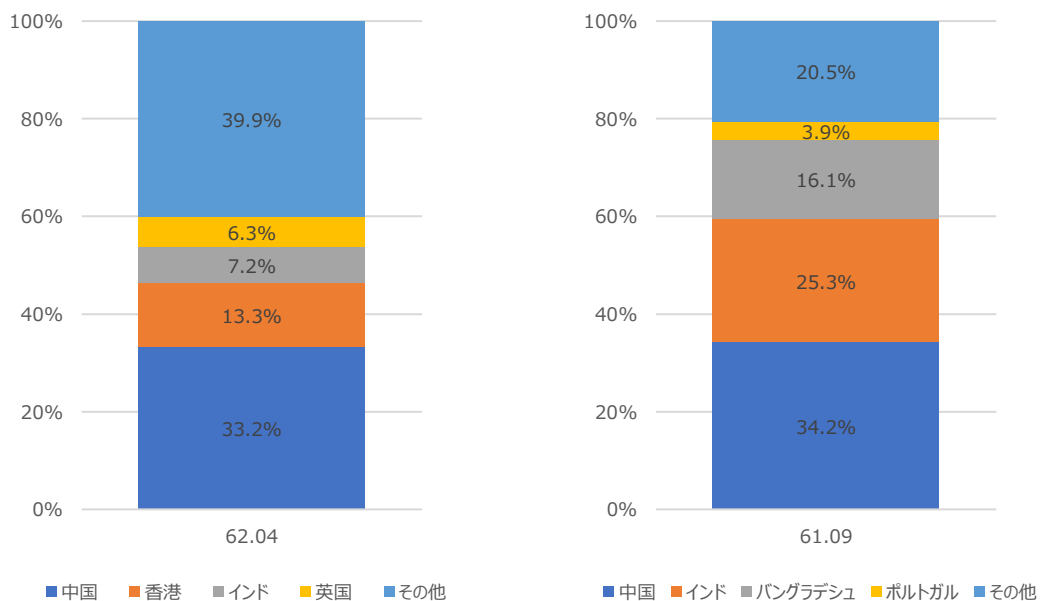


サウジアラビアにおいて輸入される衣類のうち、2020年に最も輸入額が多かったのは、HSコード62.04の「女子用のスーツ、アンサンブル、ジャケット、ブレザー、ドレス、スカート、キュロットスカート、ズボン、胸当てズボン、半ズボン及びショーツ（水着を除く。）」となっており、次いでHSコード61.09の「Tシャツ、シングレット、これらに類する肌着」が多かった。

62.04「女子用のスーツ、アンサンブル、ジャケット、ブレザー、ドレス、スカート、キュロットスカート、ズボン、胸当てズボン、半ズボン及びショーツ（水着を除く。）」については、輸入が最も多かった国は中国で約2億ドル（約231億円）、以下、香港の約8,150万ドル（約94億円）、インドの約4,390万ドル（約51億円）、英国の3,870万ドル（約45億円）と続く。

61.09「Tシャツ、シングレット、これらに類する肌着」については、輸入が最も多かった国は中国で約1.1億ドル（約127億円）、以下、インドの約8,000万ドル（約92億円）、バングラデシュの約5,100万ドル（約59億円）、ポルトガルの約1,200万円（約14億円）と続く。

図2：サウジアラビアにおける輸入規模が大きい衣類（ファッション用品）の輸入元シェア（%）



### 3) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）に関する規制、認証制度

サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）に関する規制については、サウジアラビア標準化公団（Saudi Standards, Metrology and Quality Organization: SASO）が最新版の技術基準である Technical Regulation of Textile Products（アラビア語）を2018年8月に発表し、

2019年2月に公布している<sup>2</sup>。当該技術基準には、商品ラベルに記載されなければならない情報に関する記述や安全性能基準（子供用の紐付きの洋服に関する基準や、衣類（ファッション用品）に使用不可能な化学品等の基準）が定められている。本安全基準の簡単な概要については、ヨーロッパ最大の第三者認証機関である TÜV SÜD 社のウェブサイトにおいて公開されている<sup>3</sup>。

そのほかの規制や必要な輸入手続き等については、必要に応じて現地輸入者及び現地当局とのコミュニケーションを図る等し、個別商品に関する現地への輸入規制について確認をすることが推奨される。

#### 4) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）の主要小売店

サウジアラビアにおいて人気が高い衣類（ファッション用品）の小売店は、概ね海外ブランドのフランチャイズ店舗である。例えば、世界各国における人気ファッションブランドを紹介しているウェブサイトである Clothing Brands において、“Top clothing brands in Saudi Arabia<sup>4</sup>”として紹介されているブランドは国内において42店舗を展開している H&M (<https://sa.hm.com/en/>)、その他、19店舗を展開している American Eagle (<https://www.americaneagle.com.sa/en/>)、14店舗を展開している Marks & Spencer (<https://www.marksandspencer.com/en-sa/>)、11店舗を展開している River Island (<https://www.alshaya.com/sa/ar/brands/fashion-footwear/river-island/>) 等が挙げられている。

その他、現地において多店舗を展開しているブランドはサウジアラビア国内に134店舗を展開している City Max (<https://www.maxfashion.com/sa/en/>) や、50店舗を展開している Bershka (<https://www.bershka.com/sa/en/>) 等が挙げられる。

近年ではオンラインのファッションサイトも人気を博しており、その代表的なサイトが NAMSHI (<https://www.namshi.com/>) である。同サイトはサウジアラビア以外の GCC 諸国やイラク等に事業展開を行っており、幅広い欧米ブランドの商品を販売している。

#### 5) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）の主要見本市

サウジアラビアにおいては衣類（ファッション用品）に主眼を置いた展示会は定期的には開催されていない。ただし、“SAUDI INTERNATIONAL HALAL EXPO”においては、対象商品が食品や化粧品等、多岐にわたっており、その中で Fashion Industry も対象に含まれている<sup>5</sup>。また、ドバイにおいて開催されている2020年ドバイ国際博覧会のサウジアラビアのナショナルデーにおいては、同国出身の3名

<sup>2</sup> [https://www.saso.gov.sa/ar/Laws-And-](https://www.saso.gov.sa/ar/Laws-And-Regulations/Technical_regulations/Documents/20%اللائحة%الفنية%20للمنتجات%النسيجية%20.pdf)

[Regulations/Technical\\_regulations/Documents/20%اللائحة%الفنية%20للمنتجات%النسيجية%20.pdf](https://www.saso.gov.sa/ar/Laws-And-Regulations/Technical_regulations/Documents/20%اللائحة%الفنية%20للمنتجات%النسيجية%20.pdf)

<sup>3</sup> <https://www.tuvsud.com/en-gb/e-ssentials-newsletter/consumer-products-and-retail-essentials/e-ssentials-01-2019/saudi-arabia-new-technical-regulation-on-textile-products-now-available>

<sup>4</sup> <https://clothingbrands.co/top-clothing-brands-in-saudi-arabia/>

<sup>5</sup> <https://www.eventseye.com/fairs/f-saudi-international-halal-expo-28205-1.html>

のファッションデザイナーがファッションショーを開催する等、音楽やファッション、将来のメガプロジェクトに至るまで、自国を多角的に紹介する内容となっており、同国が提供する可能性に訪問客を誘ったと UAE の現地紙「The National」によって報じられている。

## 6) サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場のトレンド

サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の最も大きなトレンドは、販売チャネルの大きな変化にあると考えられる。Statista 社の推計では、2020 年時点では、衣類（ファッション用品）の販売チャネルは 87% がオフラインで、13% がオンラインであると考えられているが、2025 年にはオンラインの比率が 24.4% まで拡大すると予想されている。

前述の通り、市場自体が大きく拡大することが見込まれていることに加え、販売チャネルのオンラインへのシフトが起こることにより、今後、サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場はオンラインサイトの競争がより激しくなり、今後参入を検討する事業者にとっては同チャネルを如何に攻めることができるかが、同市場において大きな成功要因になると考えられる。

以上

## ● 市場概況レポート「サウジアラビアにおける衣類（ファッション用品）市場の概要」（2022年3月）

- 作成：ジェトロ・ドバイ事務所、中小企業現地展開支援UAEプラットフォーム  
35th Floor, #3503 - #3506, The One Tower, Barsha Heights, TECOM, Dubai, U.A.E.
- 調査：プラットフォーム・コーディネーター（ksn Research & Consulting）

【おことわり】本資料は「UAE 中小企業海外展開現地支援プラットフォーム事業」の一環として作成したものです。提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご利用下さい。ジェトロではできるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本資料で提供した内容に関連して不利益等を被るような事態が生じたとしても、一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。